



# 貴船小だより

令和5年1月16日  
北九州市立貴船小学校  
文責:校長 辻 健一郎

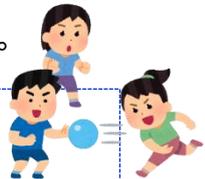
貴ツズ (き)まりを守る子ども (ふ)り返り、よく考える子ども (ね)ばり強くがんばる子ども

本年もよろしくお願いいたします。1月10日(火)から3学期が始まりました。冬休み中は、お子様の健康・安全に留意いただきありがとうございました。今年の年始は、比較的暖かく、穏やかな日々だったと思います。新年を迎え、新たな気持ちで目標を決めたご家庭もあるのではないのでしょうか。今年は、「卯年」ということもあり、飛躍の1年になることをお祈りしています。

さて、3学期は1年の締めくくりの学期であり、「まとめと準備」の学期となります。4月に決めた学級目標の達成に向けて、最後まで粘り強く努力し続け、次の学年への準備をする大切な時期となります。教職員も子ども達とともに、一日一日を大切に最後まで様々なことにチャレンジしてまいりたいと思います。引き続きのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



## <運動の好きな子どもの育成に向けて>



近年、コロナ禍で外遊びをする機会が減り、全国的に体力の低下が懸念されています。ある大学の研究によると、今から30年程前の5歳児と今の小学校3年生の体力が同程度だそうです。運動や遊びは子どもの心身の発達のためにとても大切です。

貴船小学校の子ども達の体力を見てみると、昨年度の調査の結果、北九州市の中でも低い傾向という結果でした。しかし、子ども達を見ていると運動が好きな子どもが多く、運動をする習慣さえつけば、子ども達は楽しみながら力を付けていこうと感じています。そこで先生方が楽しい体育授業になるよう内容を工夫したり、いろいろな運動に親しむことができる教具を運動場に準備したり、日常的にラインを引いてコートをつくったりと、運動がしやすい環境を整えています。その結果、朝早くからバレーボールを楽しんだり、放課後にバスケットボールをしたり、休み時間にドッジボールをしたりする子どもが増えました今後も運動のできる環境を積極的に増やしていきたいと思っています。



## <変化に対応できる学校に>

新型コロナウイルスの影響で、学校生活や働き方、行動の仕方など社会全体が大きく変化しました。本市の小・中学校においても、2学期制の導入や日課表(時間割)の変更、学校行事の見直し・精選など、学校の実態に合わせて変化しています。この時代の変化に貴船小学校も対応していく必要があります。

来年度・再来年度に向けて、2学期制の導入や日課表の変更、学校行事の見直し・精選などについて検討してまいります。今後の方向性が決まりましたらその都度、学校通信を通してお知らせしてまいります。ご理解とご協力をお願いします。

## <あいさつと丁寧な言葉遣い>

始業式で、3学期に特に頑張りたいことを子ども達に伝えました。それは、2学期と同じ「あいさつ」と「丁寧な言葉遣い」です。あいさつは、人と人をつなぐ素晴らしい方法です。あいさつをすることで心の距離が縮まります。ご家庭においても「おはよう」「ただいま」など、あいさつの推奨をお願いします。また、丁寧な言葉で話すことは社会に出ても大切なことです。時と場合に応じて、丁寧な言葉で話す子どもを貴船小学校では育成していきたいと思っています。

